

発掘調査見学会のご案内

(小田原城下日向屋敷跡第Ⅰ地点 第2次調査)

小田原駅東口お城通り地区再開発事業に伴う発掘調査は、平成28年5月23日から実施しています。これまでの調査では、江戸時代後期の礎石建物や石組井戸、戦国時代の砂利敷遺構や柱穴列、畝状遺構などを発見しており、江戸時代の武家屋敷や戦国時代の屋敷があったと考えられます。

現在は、日向屋敷跡第Ⅰ地点の南半部で戦国時代を調査しています。主な遺構としては、半円状に巡る大きな溝や、周囲を溝と立ち木で区画して内部に砂利を敷いた建物遺構、素掘りの井戸、土坑などが見つかっています。注目される遺物としては、中国明から輸入された白磁菊皿が完全な形で9枚まとまって1つの井戸から出土しています。

発見された遺構や遺物について調査担当者が説明しますので是非ご来場ください。

【日 時】：平成30年2月3日（土曜日）午前9時から12時まで（小雨決行）

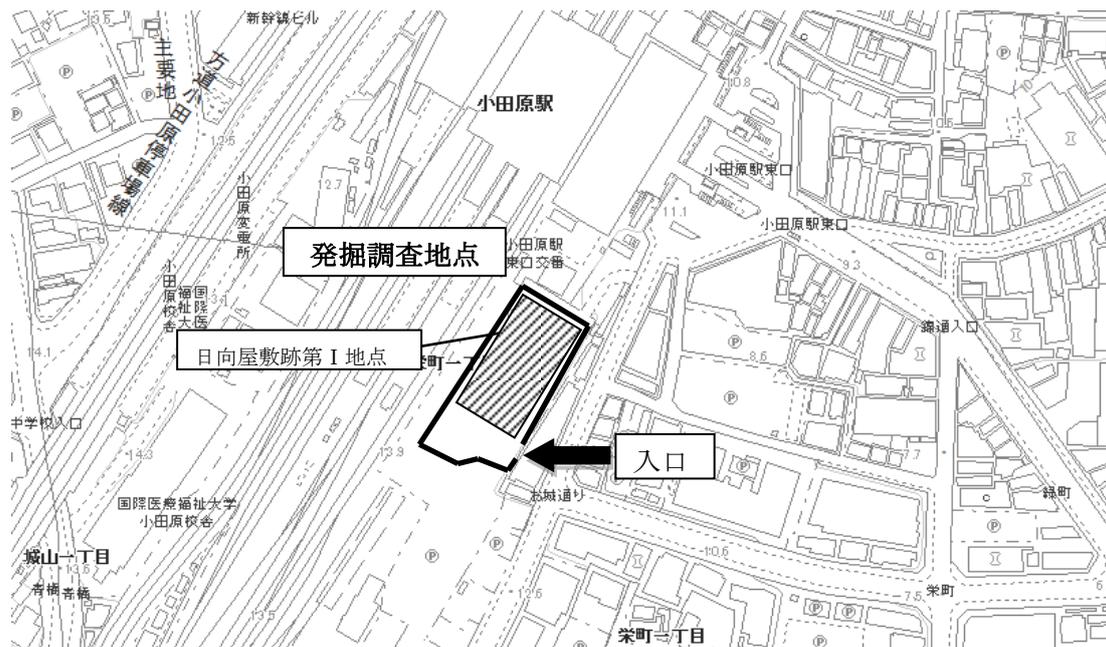
【場 所】：小田原市栄町一丁目1番21号付近 小田原駅東口から徒歩約2分

※ 事前申し込みは不要です。直接現地においでください。（参加費無料）

※ 現地に駐車場はありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

【問い合わせ先】：玉川文化財研究所現場事務所（電話：0465-44-4180）

小田原市文化財課（電話：0465-33-1715）



発掘調査見学会位置図